

平成24年度 匝瑳市生涯学習センター運営審議会  
会 議 録

- 日 時 平成25年3月18日（月）13:30～14:30
- 場 所 生涯学習センター 2階 講座室B
- 出席委員 石橋春雄委員長（利用団体）、須之内靖子副委員長（利用団体）、  
関和夫（野栄中学校長）、熱田康雄（学識経験者）、小泉泰清（利用団体）、  
五鬼田実智子（利用団体）、押尾悦子（利用団体）、熱田成治（利用団体）、  
川口城司（利用団体）  
以上9名
- 欠席委員 熱田節子（利用団体）、1名
- 事務局 池田教育長、佐藤生涯学習課長、米元生涯学習室長、  
實川統括、宇井主査補、以上5名

1. 開会 米元室長が進行
2. 挨拶 石橋委員長、池田教育長  
続いて、生涯学習課長から職員を紹介
3. 議事 （ 石橋委員長が議長となり進行 ）

(1) 平成24年度事業報告について

事務局から①～③一括して事業報告の説明。

生涯学習センターの利用人数は減少傾向。昨年の「第1回生涯学習センター祭」は、生涯学習室のロビーへの移転もあり、野栄総合支所（以下、支所と略す）を会場にして実施したため「生涯学習祭」と名称を変更。

(1) についての意見・質疑

- 委員A 昨年度は「生涯学習センター祭」として生涯学習センターと支所で開催し、今年度は支所で「生涯学習祭」として開催しているが、来年度も支所を会場としての開催となるか？支所の方が施設改修されて暖房の効きもよいが。
- 事務局 事務局としてこちらで開催しなければならないということはない。参加者の開催しやすい方で考えている。
- 委員長 一つの会場で芸能発表と展示発表を行えると客の入りもよく、支所は2階に小ホールと会議室があり、事前の準備会議でも満場一致で決定している。
- 委員長 利用状況で、何か大きな事業などが影響してこの月は多い、少ないなど把握しているところはあるか？
- 事務局 細かく把握していないが、2月については、「生涯学習センター祭」が昨年度生涯学習センターで開催されたものが、今年度は支所で開催されており、その

影響がある。

- 委員B 生涯学習祭との関係で教室の開催日が変更になった影響もあるのでは？  
委員C 生涯学習室の事務所移転に伴って変化は？  
事務局 利用者の変化は特にない。

(2) 平成25年度事業計画(案)について

事務局から①②一括して説明。

(2) についての意見・質疑

- 委員長 フロンティア学寮について、現状は？  
事務局 フロンティア学寮、いわゆる通学合宿は、旧野栄町の事業として野田小、栄小を対象に始まり、平成23年度に共興小、平和小、平成24年度に豊和小、椿海小と対象を拡大し、現在、さふさ委員会が匝瑳高校の合宿所で八日市場第二中学校区の小学生を対象に実施しているものと合わせ、市内の小学生が通学する小学校に左右されず平等に参加できる機会を提供できるようになっている。  
去る3月7日には、早寝早起き朝ごはん運動への貢献に対しフロンティア学寮が文部科学大臣表彰を受賞している。
- 委員長 食事の支度や宿泊を伴うため職員等の負担は大変であるが、子供たちのために継続していただきたい。
- 委員A 利用状況の男女の割合は？  
事務局 教室等は圧倒的に女性の方が多い。男性は囲碁、空手など。個々の正確な数字は手元にないため不明。
- 委員A 俳句と短歌の会も当初は男性が圧倒的に多かったが、今では女性の方が多い。ほかのサークルはわからないが。
- 委員長 パソコン教室がかつてあったが、現在は？  
事務局 開催していない。パソコン教室の問い合わせは今年度1件のみ。生涯学習センターのノートパソコンが古く、市場に出回っているものと開きがあるため、昨年度は敬愛大学八日市場高校でパソコン教室を開催しようと計画した経緯がある(ただし東日本大震災の影響で中止)。

(3) 生涯学習センターの利用について

2つの内容について意見をいただきたい旨説明。

①旧図書室の利用と、合わせて各部屋の名称について。

②いつから予約可能とするか、また減免の基準について(現状では生涯学習課関係の施設で統一されていない)。

(3) についての意見・質疑

- 委員C 市民から何か要望があったのか？  
事務局 特にない。旧図書室にあった資料等を整理し、現在使用できる状況になっている。
- 委員長 旧図書室は南側で明るく、一方会議室は、机と椅子が教室方式で並んでおり、ロの字形に変えるにはかなり手間がかかることから、ロの字形の会議室となれ

ば利用しやすい。会議室を会議室1、旧図書室を会議室2でいかがか？

委員A

講座室A・B・Cは、生涯学習センターとなった時に変更した部屋名であるが、現在ようやく定着してきたので、このままでお願いしたい。

この後、しばらく意見交換した結果、講座室1を和室1、講座室2を和室2にすることで、全員異議なし。